

企画名：四季の香ローズガーデン拡張に伴うリニューアルオープン

企画団体名
練馬区環境部みどり推進課

現在までの取組内容や応募に至った背景

第10回「みどり香まちづくり」企画コンテストにおいて、におい・かおり環境協会賞を頂いた四季の香ローズガーデンでは、開園後5年目を迎え、見ごたえのある庭園へと成長しました。令和元年度には来園者数が約7万人を超えるなど、練馬区でも有数の観光スポットとして、バラの香りを皆様にお届けしてまいりました。
このたび、本施設を拡張し、新たなバラ園、ハーブ園を整備し、より魅力あふれる施設へと生まれ変わることから改めて応募させていただきました。

企画の紹介とその狙い

【目的】
「みどりの風吹くまちビジョンアクションプラン（平成30・31年度）（平成30年3月、練馬区）」に基づく「花の名所として区内外から多くの人々が訪れるような魅力的で特徴ある公園整備」を進めるため、四季の香ローズガーデン（既設）と連続性を持ち、バラやハーブを楽しめる庭園として拡充することを目的としています。

- 【整備方針】**
- 四季の香ローズガーデンと連続性を持った魅力的なテーマ
 - 共通テーマ
 - 公園名「四季の香公園」にちなんで
 - 「四季を通じた見どころを提供するガーデン」
 - 「香りを楽しむガーデン」
 - 住宅地の生活環境と一体となったガーデンとして
 - だれもが楽しめるバリアフリー、ユニバーサルデザインのガーデン
 - 低農薬・無農薬で維持できるガーデン
 - 見通しよく死角のない安全・安心なガーデン
 - 個別テーマ
 - 四季の香ローズガーデンのテーマ「香り（嗅覚）」と同様に「五感」の要素である「彩り（視覚）」と「手触り（触覚）」を楽しむことを新たなバラ園、ハーブ園の個別テーマとして設定する。
 - 四季の香ローズガーデン（既設）：香りを楽しむ
 - 強香バラ品種の分類展示と草花との混植を楽しむガーデン。草花との混植になじむシュラブ系品種主体とし、バラの香りと花色の性質に共通性があることによるパステルカラーの配植を魅力とする。
 - 色彩のローズガーデン（今回拡張）：彩りを楽しむ
 - 「ピンク」、「ホワイト」等の色ごとに、バラと草花を合わせて植栽し、香りだけではなく、バラの色を楽しめるガーデンとする。
 - 香りのハーブガーデン（今回拡張）：触れて楽しむ
 - ハーブを香りの楽しみ方によって分け、ポプリ等に加工して楽しむ「ポプリハーブ」、お茶に用いる「ティーハーブ」、料理に用いる「キッチンハーブ」のグループごとに植栽する。
 - 公園内外を行き交う区民に、通年的に花の香りや見どころを提供する庭園

【周囲の植栽地を四季の花修景に活用】
冬～早春：スイセン、シラー等の球根類、ロウバイ等の強香中低木を植えます。
春～夏：アジサイ等の多花性低灌木、メタセコイア並木の緑陰が楽しめます。
秋：メタセコイア並木の黄葉や、カシワバアジサイ等低灌木の紅葉が楽しめます。

企画実施のスケジュール

2020年												2021年								
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月			
				整備工事																
指定管理者の選定																				
												開設準備								
													リニューアルオープン							

年	活動内容	規模・頻度
2020年4月～ 2021年4月	拡張整備工事	—
	指定管理者の選定	—
年	今後の展望	
2021年5月～	管理運営は、民間のノウハウを活かした魅力的な施設運営が行えるよう指定管理者制度を導入する予定です。 バラ園、ハーブ園を活かした魅力的な講座、イベントの実施やバラ等の管理作業にボランティアスタッフの導入などの地域連携など、賑わいの創出を期待しています。	

かおりの樹木・草花の選定理由や見頃

【バラの選定】
バラの品種選定において、耐病性への強さ、四季咲き性、香りの強さなど総合的にみてよい品種をバラ育種家のアドバイスを得ながら選定。

【ハーブの選定】
花が見どころのハーブを多く導入することにより、春から秋にかけての修景的な魅力を高めたこと、また、ハーブの管理方法や植栽方法、利用について、他のハーブ園のスタッフより助言を受けてハーブの種類を選定。

かおりの樹木・草花名	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
バラ (約140品種、260株)												
ハーブ (約150種、990株)												

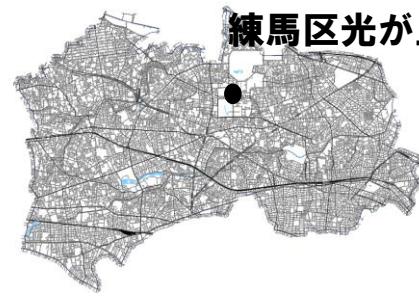
四季の香 ローズガーデン

Hikarigaoka Shikinokaori Rose Garden

位置図



練馬区光が丘



現況写真



色彩のローズガーデン (約1,080㎡ バラ約140品種、260株)

【バラの低農薬栽培への取り組み】
耐病性の強い品種選定により、団地に囲まれた都市型バラ園の使命として周辺環境に配慮した、人と自然に優しいバラ園の考え方をより一層進めます。

【維持管理の手間の軽減】
バラと宿根草の混植が大きな魅力ですが、灌水と除草に大変な労力がかかることが課題でした。

そこで新しいエリアでは、水圧を一から見直して自動灌水を設置、ガーデン内を細かく区分し土壌の乾燥具合により灌水の程度を変えられるよう工夫しました。また、修景的にもよくバラに悪影響を与えない地被類で地面を被覆することによって雑草の生育を抑制し、管理上の手間を軽減する工夫をしています。

ホワイトローズ (17品種23本)



ポレロ

シンボルローズ (1品種35本) 新品種 「四季の香」

ピンク (53品種79本)



マイスタージンジャー

イエロー& アプリコット (29品種55本)



レディ・エマ・ハミルトン

ブルー (9品種16本)



ノヴァーリス

ブロッチ (8品種12本) ※花の中央に現れる丸形や雲形などの模様のこと

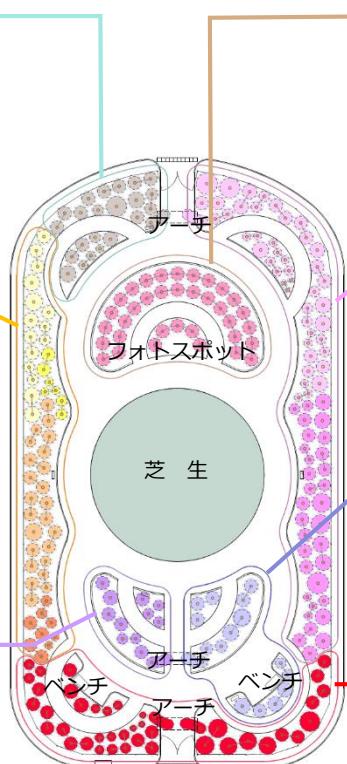


アイズ・フォー・ユー

レッド (19品種42本)



レパブリク・ドウ・モンマルトル



香りのハーブガーデン (約770㎡ ハーブ約150種、990株)

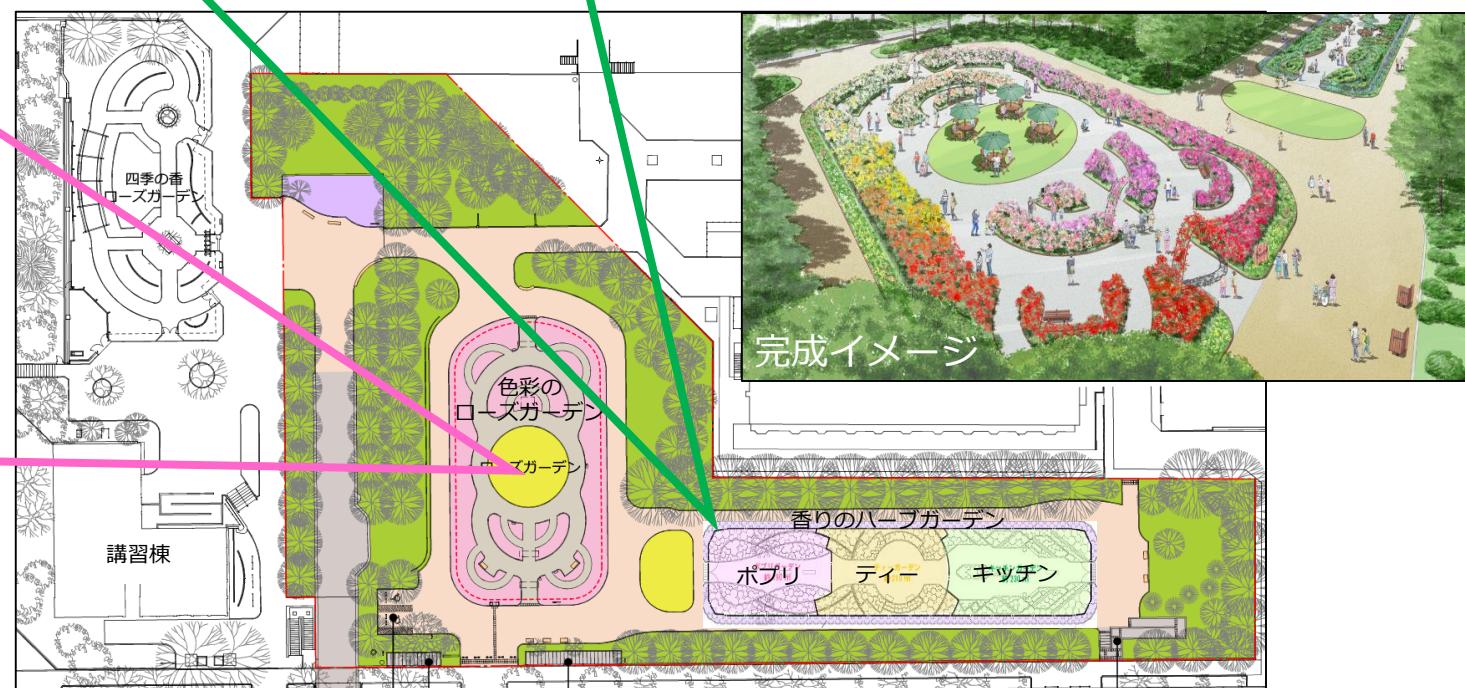
【修景的に魅せることのできるハーブガーデン】
土壌の乾燥・湿潤状態と土壌酸性度によりハーブを区分して植栽し、ベンチの傍にホップを植えて開花期にはホップに囲まれて香りを楽しむことのできるハーブベンチ等のアイデアを取り入れました。
また、同施設内講習棟において、本ハーブ園のハーブを活用した、ハーブティー講座やキッチンハーブ講座などでの活用をしていきます。

- 【ポプリガーデン：ハーブをポプリ等に加工して香りを楽しむ】
香りを楽しむ セージ、ローズマリー、ラベンダー、キャットミントなど
手触りを楽しむ ラムズイヤーなど
花をブーケにする エキナセアなど
染料に用いる ダイヤーズカモミールなど

- 【キッチンガーデン：料理にハーブの香りをプラス】
葉を用いる ミント、オレガノ、タイム、セージ、レモングラスなど
花・葉を用いる チャイブ、アーティチョークなど
葉・葉柄を用いる ルバーブなど
全草を用いる キャラウェイ、フェンネルなど
果実を用いる ブルーベリー、ラズベリーなど

- 【ティーガーデン：ハーブティーにして香りを楽しむ】
葉をお茶に レモンバーム、オレガノ、ミント、タイムなど
花・葉をお茶に 食香バラ、ジャーマンカモミールなど
根をお茶に マーシュマロウなど

- 【外周植栽：様々な品種のラベンダーを植栽】
'アボンビュー' 春(4~5月)に咲き耐寒性・耐暑性強い'インプレス・パープル' 夏(7~8月)に開花する など



平面図

企画名：ヴォーリズの森・かおりの庭づくり

企画団体名

学校法人 ヴォーリズ学園

企画協力団体：西の湖・蛇砂川いきもの調査・観察の会

ランドスケープデザイン・アトリエ風

現在までの取組内容や応募に至った背景

ヴォーリズの森は、学校法人ヴォーリズ学園の教育施設です。1994年学園のグラウンド建設のために用地取得し、その敷地の一部に学園附属の近江兄弟社小学校の屋外教育（学びの小屋、陶芸窯、キャンプファイヤー場、記念の森など）を設けました。2020年春ヴォーリズみらい構想（学園の将来構想）の一環として「ヴォーリズの森」としていっそうの魅力づくりとして再整備を行うこととしました。学園の活用以外に広く学園外の人たちも利用できるものとしてまた、地域の自然環境とあわせ施設に新たな魅力を生み出そうと計画しています。

企画の紹介とその狙い

- 敷地周辺のヨシ原湿地の自然環境＝国の重要文化景観第一号に指定（2006年）、ラムサール条約登録地（2008年）、世界農業遺産（申請中）などの地域に位置する教育フィールド（実践活動地）として、「かおりの庭づくり」を行うことでさらなる個性と魅力を創る。
- 植物のかおりを通じて、地域の自然への人々の関心を生み、多様な昆虫類の生息の場をつくる。
- 地域で活動する「西の湖・蛇砂川いきもの調査・観察の会」との協力において、さまざまな自然との関わりを深め、地域の魅力などを学外に広く伝える。
- ヴォーリズの森・かおりの庭づくりを通じて「SDG'S」や「ESD」と取り組みをすすめる。

企画実施のスケジュール

2020年									2021年								
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
ヴォーリズの森整備計画と改修作業									ヴォーリズの森の運営／活用／維持管理の継続								
植栽地の準備と一部植栽開始									かおりの庭づくりワークショップ								

年	活動内容	規模・頻度
2020年5月～2021年4月(継続)	ヴォーリズの森整備計画検討と施設の改修作業（ボランティアによる自力施工など含む）	●5名/回 ●12回/年
	西の湖・蛇砂川いきもの調査・観察の会 月例観察会の実施（おもに周辺のヨシ原湿地における鳥類、昆虫類、哺乳類などを対象）。	●15名/回 ●12回/年 ●200人/年
	年2回（春・夏）のPTA環境美化活動による草地の管理（刈り払いなどの作業）	●10名/回 ●2回/年
年	今後の展望	
2021年3月以降	3月～6月 ヴォーリズの森・かおりの庭づくりワークショップ開催（予定）各植物の特徴や役割を解説した後にあらかじめ指定（植物に適した）場所に植え込む。（全5日、各回20～30名を想定し、延べ100～200人程度の参加）	
	植栽後は、説明看板で植物の状況を知らせる工夫を行う。	
	自然観察会（月例）、解説会（年4回程度）を「かおりの庭」で行う予定。	

かおりの樹木・草花の選定理由や見頃

早春の花木類（マンサク、サンシュユ、ロウバイ）にはじまり初夏から盛夏のスイカズラやローズマリー、セージ類、など花の変化を楽しみ。秋の黄葉のかおりに特徴のあるカツラ、冬にも葉を楽しむ事できるようにゲッケイジュやヤブニッケイを植栽する。その他、宿根草類は初夏から晩秋まで花やかおりを楽しみ、多くの蝶類の蜜源植物・食草となる種を選んだ。ただし敷地内の緑地には昆虫類の食草・食樹となる樹種（クスノキ、コナラ、クヌギ、エノキ、ヤナギ類、ススキなど）が既にある。

かおりの樹木・草花名	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
マンサク、サンシュユ ロウバイ、ヒメコブシ	■											
スイカズラ、フッドレア、 セージ類					■							
ハギ、フジバカマ、 オミナエシ、ミソハギ							■					
カツラ、メグスリノキ				■						■		
ニオイヒバ、ヤブニッケイ、 ゲッケイジュ	■										■	

企画名：ヴォーリスの森・かおりの庭づくり

主要な地点の成木時の予想図（企画実施後）

アピールポイント①

「いつでも楽しめる場所の魅力」
駐車場の接する緑地に「かおりの庭」を育てることでグラウンドを訪れた多くの利用者が花やかおりを楽し無事出来る。普段、ゆっくり緑を楽しむ事が出来ない学生や保護者も練習や試合の待ち時間の間に接することが出来る場所。

アピールポイント②

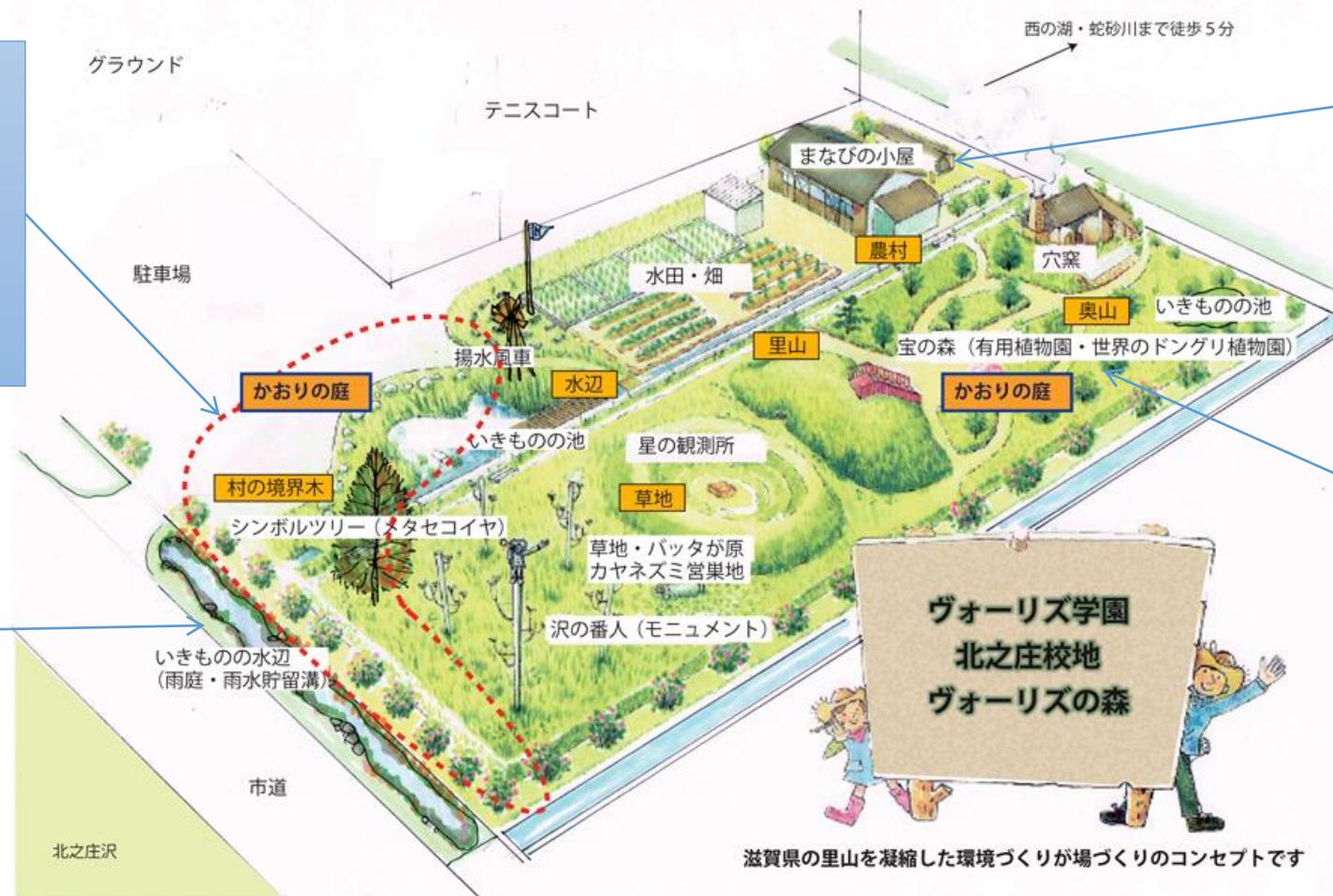
「緑環境の連続の魅力」
既存の緑地や今後整備予定箇所（いきものの水辺：雨庭）に連続させることで植物の生育範囲やいきものの生息環境の広がり確保する。

アピールポイント④

「活動拠点の魅力」
まなびの小屋の改修整備（2020年5月～10月）によりボランティア参加が活発になることを想定している。開かれた拠点があることで決めの細かい関わりが生まれる。

アピールポイント③

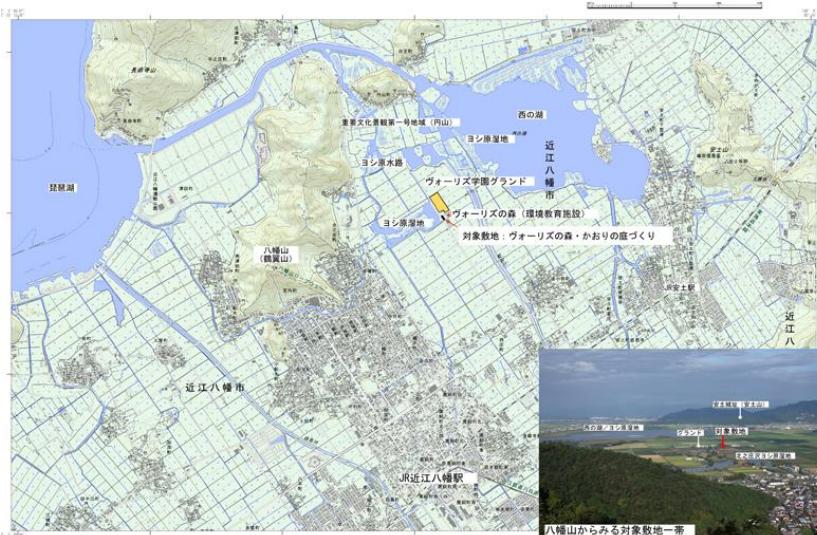
「多様な樹林環境の魅力」
既存の森（有用植物園、記念樹の森）への植栽（かおりの樹木を補植）を行うことで、多様な樹林環境を育てる。現在は、コナラ、クヌギ、クスノキ、ヤマザクラなどが育つ小さな森。



現状写真（企画実施前）



「かおりの庭づくり」対象地現況写真



「かおりの庭づくり」対象地位置図

樹木・草花の配置図（平面図）



補足：具体的な植栽位置はワークショップ時に参加者と考え/植え込み作業を行います。植え込み箇所は、4つのゾーンから考えています。

企画名：香りとアートの水眠ingプール ~香の島が浮かぶ人とメダカの極楽浄土

実施場所（舞台）

あかさき
旧・赤崎小学校
熊本県葦北郡津奈木町福浜165番地



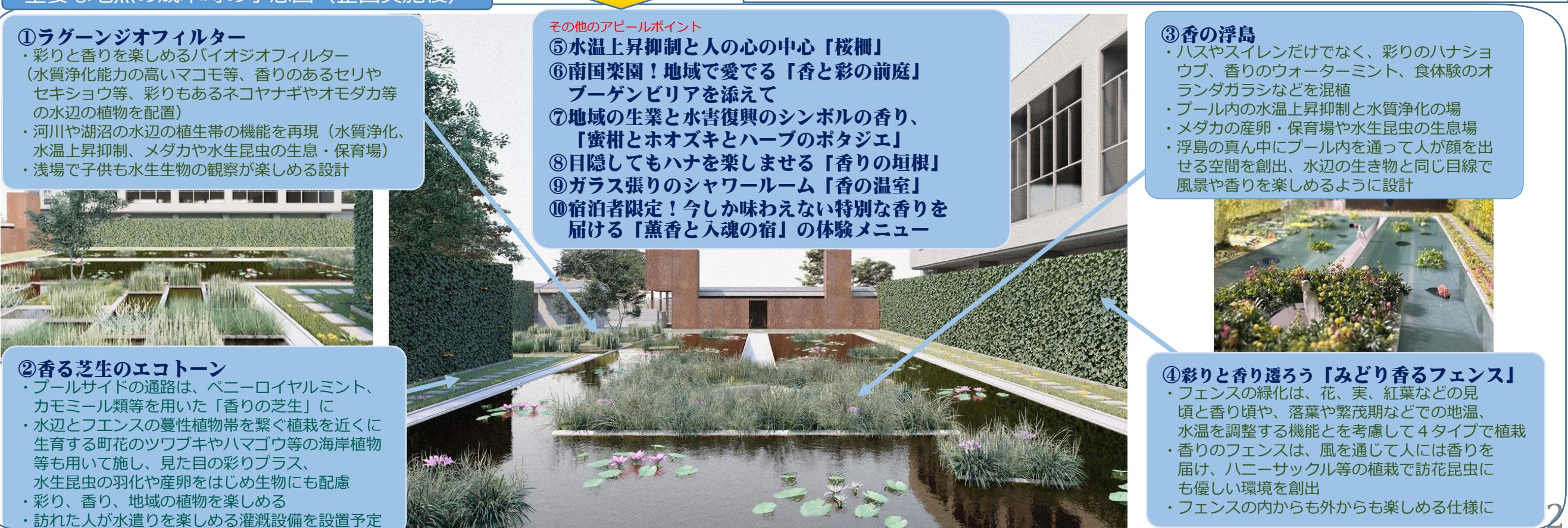
教室からも釣り可能な
「海に浮かぶ校舎」

現状写真（企画実施前）



植栽で
Change!

主要な地点の成木時の予想図（企画実施後）



①ラグーンジオフィルター

- ・彩りと香りを楽しめるバイオジオフィルター（水質浄化能力の高いマコモ等、香りのあるセリやセキショウ等、彩りもあるネコヤナギやオモダカ等の水辺の植物を配置）
- ・河川や湖沼の水辺の植生帯の機能を再現（水質浄化、水温上昇抑制、メダカや水生昆虫の生息・保育場）
- ・浅場で子供も水生生物の観察が楽しめる設計

②香る芝生のエコトーン

- ・プールサイドの通路は、ペニーロイヤルミント、カモミール類等を用いた「香りの芝生」に
- ・水辺とフェンスの蔓性植物帯を繋ぐ植栽を近くに生育する町花のツブキやハマゴウ等の海岸植物等も用いて施し、見た目の彩りプラス、水生昆虫の羽化や産卵をはじめ生物にも配慮
- ・彩り、香り、地域の植物を楽しめる
- ・訪れた人が水遣りを楽しめる灌漑設備を設置予定

その他のアピールポイント

- ⑤水温上昇抑制と人の心の中心「桜柵」
- ⑥南国楽園！地域で愛でる「香と彩の前庭」ブーゲンビリアを添えて
- ⑦地域の生業と水害復興のシンボルの香り、「蜜柑とホオズキとハーブのポタジェ」
- ⑧目隠してもハナを楽しませる「香りの垣根」
- ⑨ガラス張りのシャワールーム「香の温室」
- ⑩宿泊者限定！今しか味わえない特別な香りを届ける「薫香と入魂の宿」の体験メニュー

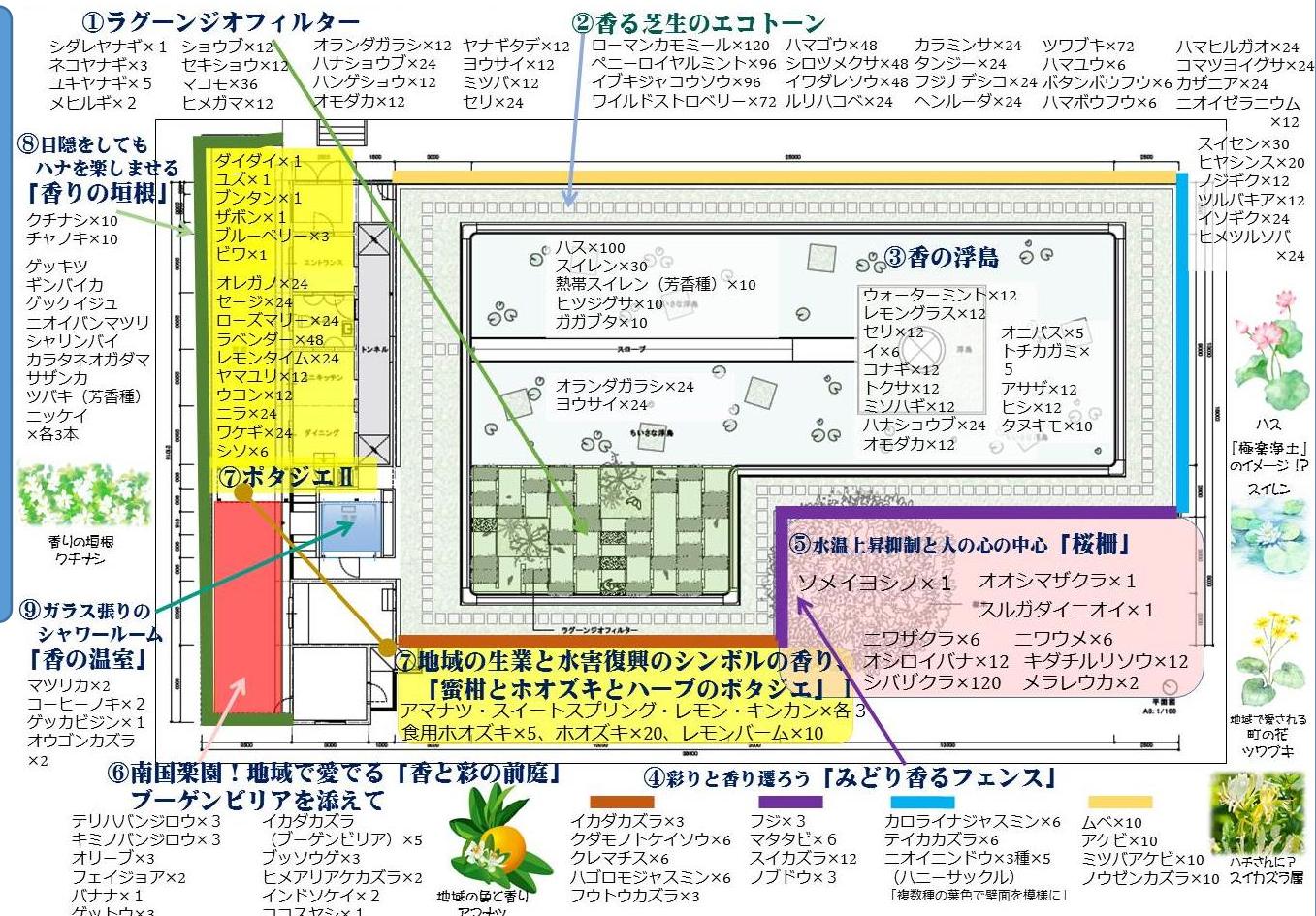
③香の浮島

- ・ハスやスイレンだけでなく、彩りのハナショウブ、香りのウォーターミント、食体験のオランダガラシなどを混植
- ・プール内の水温上昇抑制と水質浄化の場
- ・メダカの産卵・保育場や水生昆虫の生息場
- ・浮島の真ん中にプール内を歩いて人が顔をさせる空間を創出、水辺の生き物と同じ目線で風景や香りを楽しめるように設計

④彩りと香り遷ろう「みどり香るフェンス」

- ・フェンスの緑化は、花、実、紅葉などの見頃と香り頃や、落葉や繁茂期などでの地温、水温を調整する機能とを考慮して4タイプで植栽
- ・香りのフェンスは、風を通じて人には香りを届け、ハニーサックル等の植栽で訪花昆虫にも優しい環境を創出
- ・フェンスの内からも外からも楽しめる仕様に

樹木・草花の配置（図平面）



樹木・草花の配置 (図平面の拡大)

①ラグーンジオフィルター

- | | | | |
|----------|----------|------------|----------|
| シダレヤナギ×1 | ショウブ×12 | オランダガラシ×12 | ヤナギタデ×12 |
| ネコヤナギ×3 | セキショウ×12 | ハナショウブ×24 | ヨウサイ×12 |
| ユキヤナギ×5 | マコモ×36 | ハンゲショウ×12 | ミツバ×12 |
| メヒルギ×2 | ヒメガマ×12 | オモダカ×12 | セリ×24 |

②香る芝生のエコトーン

- | | | | | |
|---------------|-----------|-----------|-----------|-------------|
| ローマンカモミール×120 | ハマゴウ×48 | カラミンサ×24 | ツツブキ×72 | ハマヒルガオ×24 |
| ペニーロイヤルミント×96 | シロツメクサ×48 | タンジー×24 | ハマユウ×6 | コマツヨイグサ×24 |
| イブキジャコウソウ×96 | イワダレソウ×48 | フジナデシコ×24 | ボタンボウフウ×6 | カザニア×24 |
| ワイルドストロベリー×72 | ルリハコベ×24 | ヘンルーダ×24 | ハマボウフウ×6 | ニオイゼラニウム×12 |

⑧目隠しでもハナを楽しませる「香りの垣根」

- クチナシ×10
チャノキ×10
- ゲッキツ
ギンバイカ
ゲッケイジュ
ニオイバンマツリ
シャリンバイ
カラタネオガダマ
サザンカ
ツバキ (芳香種)
ニッケイ
×各3本

- ダイダイ×1
ユズ×1
ブンタン×1
ザボン×1
ブルーベリー×3
ビワ×1

- オレガノ×24
セージ×24
ローズマリー×24
ラベンダー×48
レモンタイム×24
ヤマユリ×12
ウコン×12
ニラ×24
ワケギ×24
シソ×6

⑦ポタジェⅡ

香りの垣根
クチナシ

⑨ガラス張りのシャワールーム「香の温室」

- マツリカ×2
コーヒノキ×2
ゲッカビジン×1
オウゴンカズラ×2

③香の浮島

- ハス×100
スイレン×30
熱帯スイレン (芳香種) ×10
ヒツジグサ×10
ガガブタ×10

- | | |
|-------------|---------|
| ウォーターミント×12 | オニバス×5 |
| レモングラス×12 | トチカガミ×5 |
| セリ×12 | アサザ×12 |
| イ×6 | ヒシ×12 |
| コナギ×12 | タヌキモ×10 |
| トクサ×12 | |
| ミソハギ×12 | |
| ハナショウブ×24 | |
| オモダカ×12 | |

- スイセン×30
ヒヤシンス×20
ノジギク×12
ツルバキア×12
イソギク×24
ヒメツルソバ×24



ハス
「極楽浄土」のイメージ!?
スイレン



地域で愛される町の花
ツツブキ

⑤水温上昇抑制と人の心の中心「桜柵」

- | | |
|-----------|------------|
| ソメイヨシノ×1 | オオシマザクラ×1 |
| | スルガダイニオイ×1 |
| ニワザクラ×6 | ニワウメ×6 |
| オシロイバナ×12 | キダチルリソウ×12 |
| シバザクラ×120 | メラレウカ×2 |

⑦地域の生業と水害復興のシンボルの香り「蜜柑とホオズキとハーブのポタジェ」

- アマナツ・スイートスプリング・レモン・キンカン×各3
食用ホオズキ×5、ホオズキ×20、レモンバーム×10

⑥南国楽園！地域で愛でる「香と彩の前庭」
ブーゲンビリアを添えて

- | | |
|------------|---------------------|
| テリハバンジロウ×3 | イカダカズラ (ブーゲンビリア) ×5 |
| キミノバンジロウ×3 | ブッソウゲ×3 |
| オリーブ×3 | ヒメアリアケカズラ×2 |
| フェイジョア×2 | インドソケイ×2 |
| バナナ×1 | ココスヤシ×1 |
| ゲットウ×3 | |



地域の色と香り
アマナツ

④彩りと香り遷ろう「みどり香るフェンス」

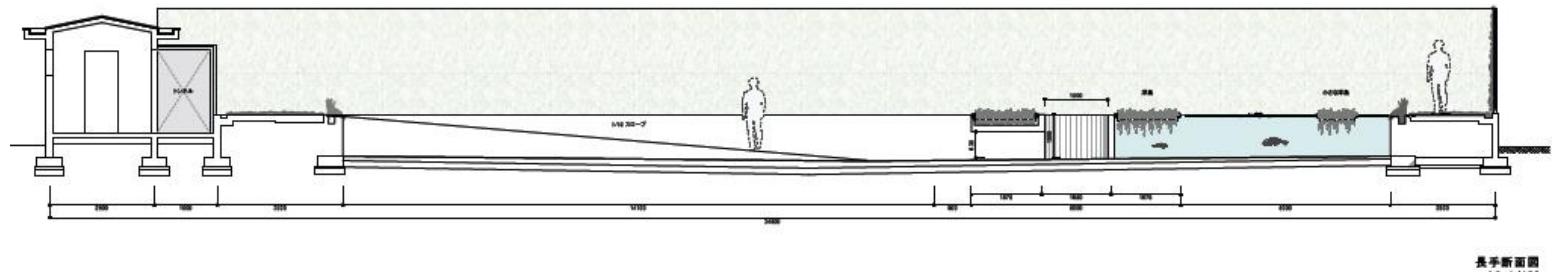
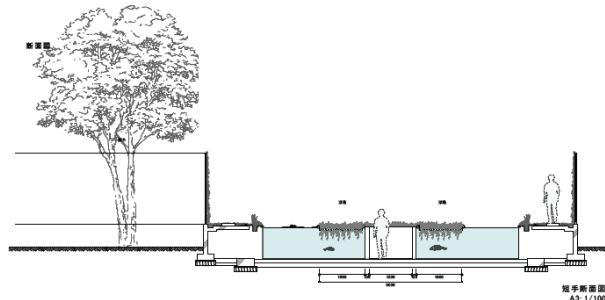
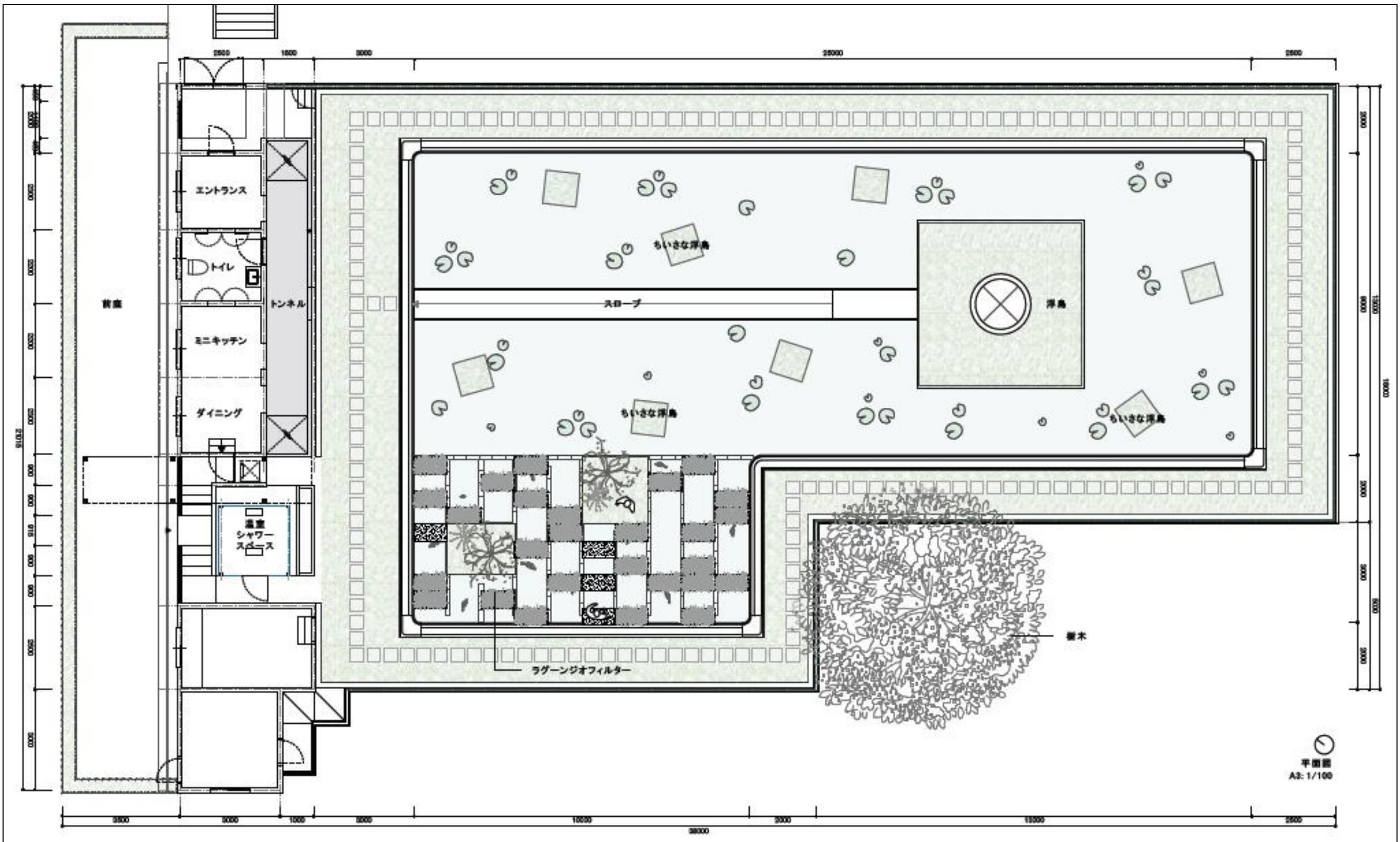
- | | | | |
|-------------|----------|------------------------|------------|
| イカダカズラ×3 | フジ×3 | カロライナジャスミン×6 | ムベ×10 |
| クダモノトケイソウ×6 | マタタビ×6 | テイカカズラ×6 | アケビ×10 |
| クレマチス×6 | スイカズラ×12 | ニオイインドウ×3種×5 (ハニーサックル) | ミツバアケビ×10 |
| ハゴロモジャスミン×6 | ノブドウ×3 | 「複数種の葉色で壁面を模様」 | ノウゼンカズラ×10 |
| フウトウカズラ×3 | | | |



ハチさんに?
スイカズラ属

平面図 A3: 1/100

植栽場所の図平面と断面図



企画名：みんなツナガル癒しのさわら花笑みガーデン（概要ペーパー）

企画団体名：早良病院園芸療法ガーデンチーム（連携：福岡市緑のまちづくり協会・社会福祉協議会）
MEMBER：早良病院事務職員、医療スタッフ、西日本短期大学職員・学生、園芸療法士

○現在までの活動

早良病院ではこれまでに「患者さんや地域の方々の癒しの場」を作りたいという思いから、病院前の緑地帯を花壇にする取り組みを行ってきました。この活動をさらに深化させ、患者さんだけでなく、地域の様々な方（子ども、大人、高齢者）が「みどり」と「香り」でツナガル庭を作り、多世代交流による地域活性化を担っていくべく、短大関係者や園芸療法士を加えたチームとして活動を開始しました。



患者さんや地域の方々の癒しの場をつくりたい

環境性

植栽地周辺には、高齢者施設や保育園、幼稚園等の施設があり、周辺はマンションや住宅街が立ち並んでいます。このような幅広い対象の方が誰でもみどりと香りのある環境に触れられるように、ユニバーサルデザインを取り入れたデザインとしています。さらに、植栽する樹木は、樹木生産地の福岡県久留米地域と連携し、地域の樹木を数多く取り入れることで、環境への配慮も行っています。

持続性

早良病院では「花を育てるボランティア」を募集しており、本プロジェクトのチームメンバーも合わせると10名を超えています。また、福岡市緑のまちづくり協会や福岡市社会福祉協議会とも連携を図ることで、多様な地域住民が庭の維持管理に関われる体制となっています。現在、近隣大学や農業高校との連携も視野に入れ、持続的な活動になるように調整を行っています。

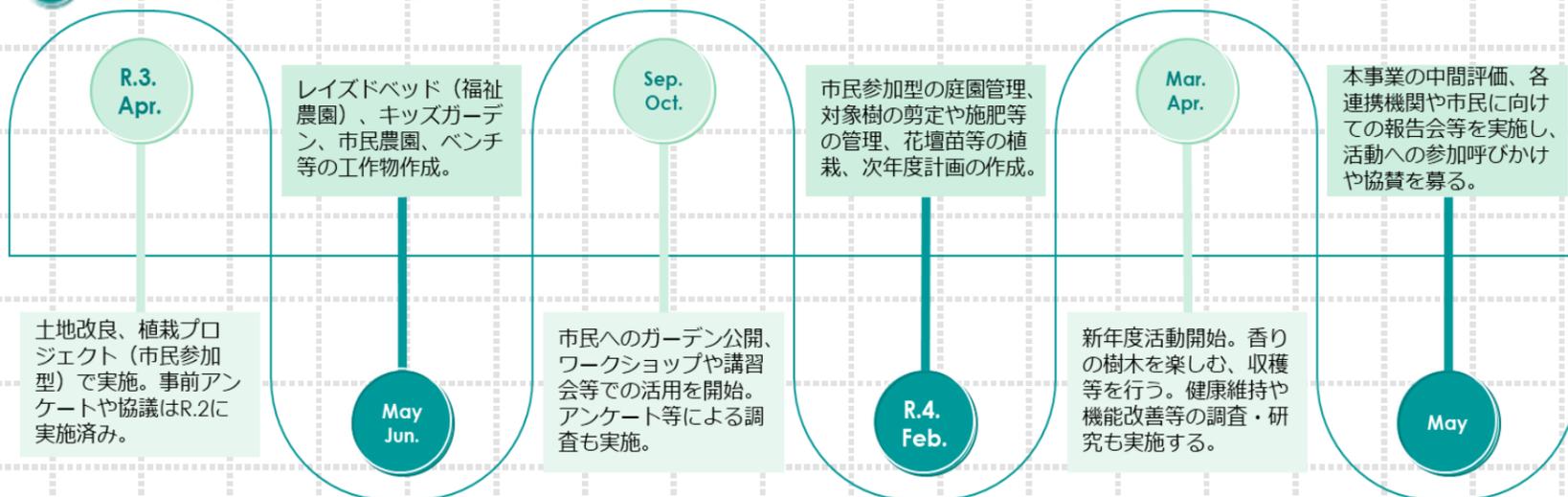
独創性

本プロジェクトは、未就園児、児童・生徒、学生、高齢者、障がい者、病院利用者誰もが利用できるような庭の設計がなされています。キッズガーデンや福祉農園（レイズドベッドの設置）、市民農園スペースが設けられています。これによって、子どもが高齢者と関わったり、親子連れが利用できたり、障がいのある方のリハビリに使用できたりと、多世代間交流と機能訓練、健康維持等ができるHPHP（HEALTHY PARKS HEALTHY PEOPLE）の概念を取り入れています。このような複合的な緑地帯は日本でも珍しいと考えており、モデルケースとなることを期待しています。

公共性

植栽地周辺は様々な施設や住宅地（マンション）が数多くあり、人々の往来も多く1日あたり約500人～1000人が庭を目にすることになります。さらに、本プロジェクトでは地域住民対象の園芸講習会や保育園・幼稚園児の教育の場として連携も企画しており、地域の教育資源的な活用も可能です。そして対象を選ばないデザインによって、誰もがいつでも庭を利用し香りを楽しむことができるようになっており、公共性は非常に高いといえます。

●活動のスケジュール



●香りの樹木（抜粋）

写真引用：「一般社団法人 日本植木協会」

地嗅 ギンバイカ 福岡県推奨樹木	地嗅味 ウメ 大宰府に鑑賞地	嗅聴 カツラ ビターな香り
嗅味触 キンカン 収穫が容易	嗅触 モッコウバラ 花と香りが楽しめる	嗅触 ローズマリー 強い香りが刺激的
		嗅聴触 フジ 色や香りが楽しめる

- 【みどころ凡例】
- 地：地域の特徴
 - 触：触って楽しむ
 - 嗅：嗅いで楽しむ
 - 聴：聴いて楽しむ
 - 味：食べて楽しむ

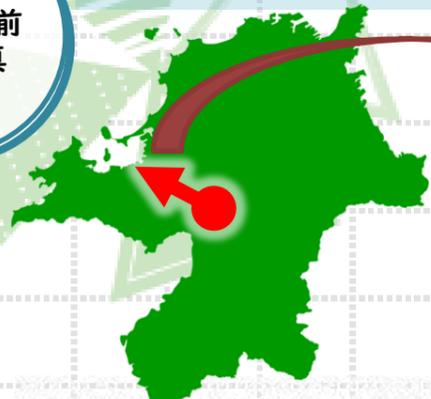
●香りのスケジュール



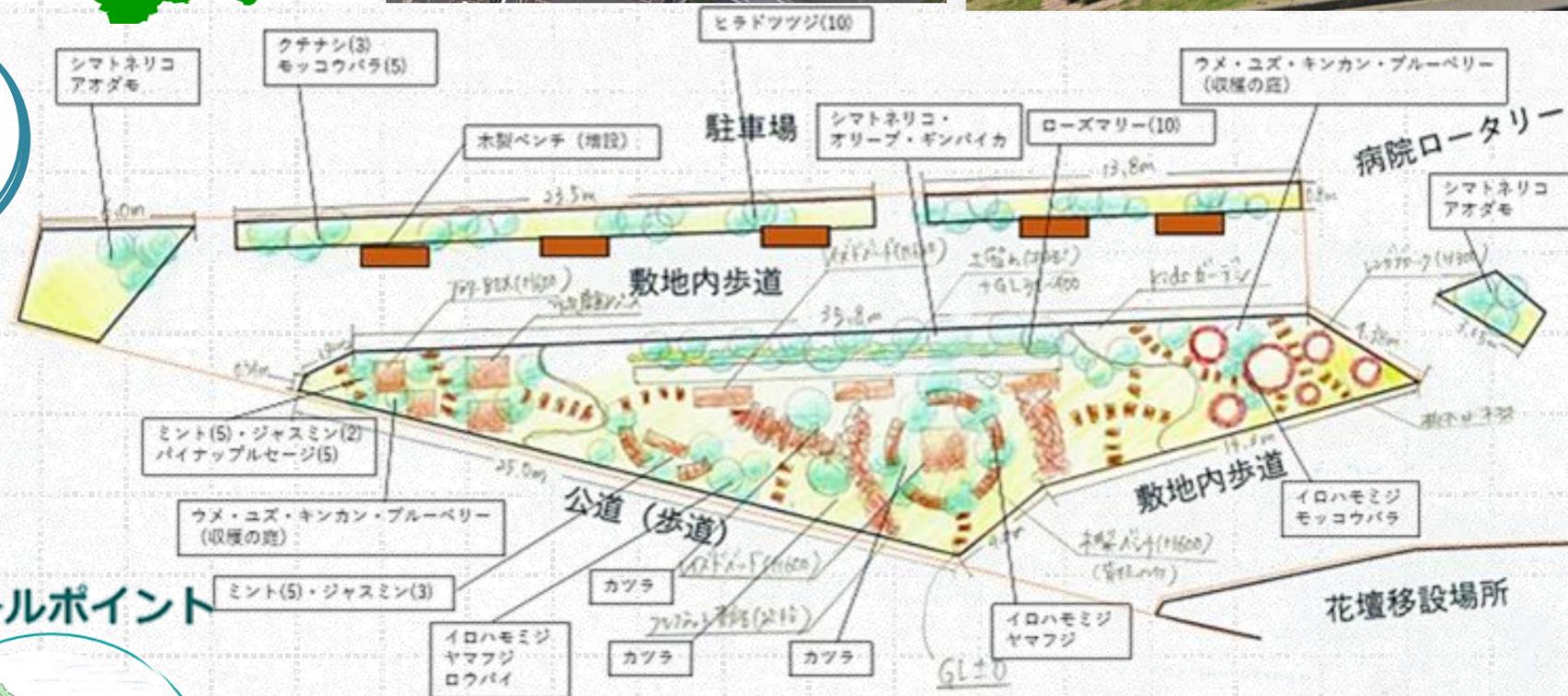
企画名：みんなツナガル癒しのさわら花笑みガーデン（現況・植栽計画）

植栽場所は福岡市西区姪浜「早良病院」の緑地帯です。現状は小さな花壇があるのみで、本格的な活用には至っていません。

企画実施前
現況写真



植栽
平面図

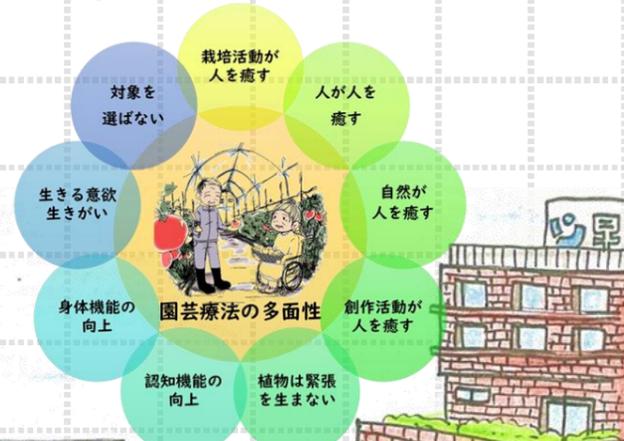


植栽
デザイン
ポリシー

本企画では、みどりと香りを楽しむことを、主点としていますがこの庭ができることで、子ども～高齢者まで健常者も障がい者も誰もがツナガルことを目標にしています。植物の香りで誰もが癒され、ほっと一息付ける場所にしたいと考えています。そのため、植栽には香りに加えて収穫が楽しめる果樹、若い方でもなじみのあるハーブ、高齢者が懐かしめるウメやカツラなどの樹木を取り入れています。また樹木生産地である福岡県久留米の推奨樹木も加え、地域性も考慮した植栽となっています。

園芸療法
まちづくり
という視点

園芸には様々な特徴があり、行える作業が豊富であること、対象を選ばないことが挙げられます。これはまちづくりを行う上でも重要であり、誰もが参画できるということを大切にしていきたいと思っています。



アピールポイント



1 高齢者や車いすの人が利用できるようにレイズドベッド（福祉花壇）を取り入れています。これによってどなたでも香りや庭を楽しむことができます。



2 キッズガーデンを設けていることで地域の保育園・幼稚園児の活動の場として利用できます。また親子連れも気軽に香りを楽しめます。



3 市民農園を設置し、地域の方がどなたでも香りを楽しんだり、農園芸作業を楽しむことができます。これによって多世代間交流や地域活性化を目指します。

